

県内初の理容美容学校開設



「床屋発祥」の地下関に、県下初の理容美容学校ができたのは、昭和30年6月のことです。

戦前から徒弟制度で養成していた理・美容師を、厚生大臣指定の学校で養成するという理・美容師法の改正は、文化的な生活を目指す時代の要請でもありました。

折しも、現貴船町三丁目にあった下関市役所別館の移転に伴い、跡地の払い下げというチャンスが到来し、この地に「下関高等理容美容学校」（初代校長：当時下関理容師協同組合理事長 村田与一）が設立されたのです。

この時より、戦前旧陸軍の重砲兵連隊だったつわもの跡地から、ファッション文化の担い手たちが数多く巣立っていくのです。